

## 学位論文内容の要旨

		要 旨
学位申請者	小田（紺家）裕子 【理学専攻 平成22年度生】	<p>映画、演劇、テレビ放送などで、聴覚障害者と健常者が同じコンテンツを一緒に楽しめる仕組みの提供が求められている。そのような意味でユニバーサルデザインを志向した字幕提示方法が必要となる。本研究では、文字情報に加えて、声の大きさ、力強さ、気持ちなどの様々な付随情報が伝わる字幕提示方法を目指し、演劇とビデオのために、漫画で使われる吹き出しを利用した字幕を提案した。これを演劇とビデオ放送のために実装し、ユーザによる評価を行った。演劇字幕では、プロジェクタを使って役者のセリフを舞台背景へ吹き出し表示するシステムを開発し、商業演劇の舞台で実施した。ビデオ字幕では、IPTV（インターネットプロトコル TV）でのビデオ配信において吹き出し型の字幕を表示するシステムを開発した。それぞれにおいて、利用者の評価をもとに、効果的な吹き出し字幕の設計を行った。</p> <p>本論文では申請者が、吹き出しを使った新しい字幕の手法を、商業演劇と実用的なビデオ放送システムに導入し評価した。申請者は、このシステム実装とユーザによる評価実験に基づき、字幕表示手法について新たな視点を開拓し、課題を網羅的に分析評価しており、当該分野の第一人者たる研究成果をあげたことを示している。</p> <p>以上の点から、本論文は申請者に学位を授与する相応しい論文であると考えられる。</p>
論文題目	ユニバーサルデザインを指向する 吹き出し型字幕表現の設計と評価	
審査委員	(主査) 椎尾一郎 教授	
	伊藤貴之 教授	
	小林一郎 教授	
	小口正人 教授	
	斎藤豪 准教授	